



©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

道の駅にオープンしたラッキー公園

12月定例会・第4回臨時会(11月)

定例会・臨時会

議案要旨	P 2
議案審議	P 3
採決状況	P 4
一般質問	P 5 ~ P 9

委員会のうごき	P 10 ~ P 12
議会活動報告	P 13
町民の声	P 14

浪江町地域公共施設の整備に伴う 各施設の設置及び管理に関する

条例を可決!

要旨

12月定例会は、12月7日から14日までの8日間を会期として開催しました。

町長からは条例の制定・改正、町道の認定及び廃止、土地の取得・処分、契約の締結・変更、令和3年度補正予算、人事案件など25件の議案が提出されました。また、議会からは1件の議案を提出し、これらについて審議を行いました。

議案の主な質疑内容は3ページ、審議結果（採決状況）は4ページに掲載のとおりです。

【主な議案等の内容】

- 浪江町福祉センターの設置及び管理に関する条例の制定、浪江町復興まちづくり支援施設の設置及び管理に関する条例の制定、浪江町屋内アスレチック施設の設置及び管理に関する条例の制定については、地域公共施設の整備に伴い、それぞれの施設の設置及び管理について必要な事項を定めるため、各条例を制定するものです。
- 浪江町スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正については、東日本大震災及び原子力災害の影響による建物の解体、浪江町地域スポーツセンターの管理等並びにふれあいセンターなみえ運動公園の再整備に伴い、条例の一部改正をするものです。
- 浪江町道路線の認定及び廃止については、先人の丘整備事業に伴い町道の認定及び廃止をするものです。
- 土地の取得については、つしま活性化センター周辺整備事業に伴い、その用地を取得するものです。
- 土地の処分については、防災林造成事業に伴い、その用地を処分するものです。
- 物品購入契約の締結のうち、ペーパーレス議会用タブレット端末購入【858万円】については、タブレット端末及び付属品を購入するものです。防災コミュニティセンター什器備品購入【1188万円】は、苜野地区防災コミュニティセンター外2か所の什器備品について購入するものです。
- 補正予算のうち、一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ25億7510万4千円増額するもので、これにより予算総額は364億211万5千円となります。

《歳出補正予算の主なもの》

4基金への積立金	16億2330万3千円	東日本大震災復興交付金等国庫返還金	1億2009万8千円
新型コロナウイルスワクチン接種委託	1840万5千円	福島県避難地域復興拠点推進交付金返還金	3億8141万2千円
子育て世帯への臨時特別給付金	9500万円	育苗施設敷地造成工事	5377万3千円
一団地事業に係る不動産鑑定業務委託	2151万円	防災拠点整備工事	4億1126万8千円
町議会議員一般選挙費	▲4040万2千円	人件費（期末手当）	▲2859万5千円

第4回臨時会

11月10日(水)、令和3年第4回臨時会が招集され、町長から提出された3件の議案及び議会から提出した1件の案件について審議を行いました。

議案の内容は、令和3年10月7日に出席された福島県人事委員会の給与勧告に基づく、町長・副町長・教育長及び職員並びに議員の期末手当の率の改定に伴い関係条例について所要の改正を行うものです。

議案の質疑内容は3ページ、審議結果（採決状況）は4ページに掲載のとおりです。

主な質疑内容を報告します。

(囲み数字は議案番号)

条例改正

118 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について

120 職員の給与に関する条例の一部改正について

福島県人事委員会の給与勧告に基づき、一般職の任期付職員及び職員の期末手当の率を改定するため、所要の改正を行うものです。

《反対討論》(紺野(則))

今、コロナ禍にあり、経済が停滞している中で、これから消費を伸ばすためには、期末手当の減額の改正については、断固反対です。職員の職務の士気の低下にもつながるといふことも考えられますので、反対の意を述べて、討論とします。

(賛成多数で可決)

土地の取得

130 土地の取得について

つしま活性化センター周辺整備事業に伴い、その用地を取得するものです。

質問 (紺野(榮)) 原野と宅地それぞれの㎡当たりの単価を伺います。

農林水産課長 取得に当たっての評価額として、㎡当たり原野630円、宅地3270円です。

(賛成全員で可決)

土地の処分

131 土地の処分について

質問 (紺野(榮)) ①処分予定の宅地と雑種地の㎡当たりの単価②残地は残るのかどうか伺います。

企画財政課長

①宅地が㎡当たり6100円、雑種地が㎡当たり3700円でございます。

②防災林用地としてのマリナーパークの土地には、焼却施設等

があります。将来的にはそういった部分の売却が発生するのではないかと考えているところですが。

(賛成全員で可決)

契約の変更

136 工事請負契約の変更について(先人の丘整備工事)

1588万6千2百円の減

現在工事中の先人の丘整備工事を施工する中で、資材の変更や施設撤去工等の変更が必要となったため減額するものです。

質問 (高野)

施設の撤去工から仮設工までの項目別の金額は。

建設課長

施設撤去工については概算ですが、1990万円の増、敷地造成工については1000万円の減、園路広場設備工については2110万円の減、管理施設整備工については1190万円の増、仮設工については1650万円の減です。

(賛成全員で可決)

補正予算

138 令和3年度一般会計補正予算(第3号)

質問 (山崎)

①新型コロナウイルスワクチン接種委託料は3回目当たりの委託料なのか。実施時期、優先順位は。②子育て世代臨時特別給付金事業に対して所得制限・支給予定日は。一括で年内に現金10万円を交付してはいかがか。

健康保険課長

①3回目と、5歳から11歳の小児用の委託料となっており。実施時期は、2回目から8か月経過後の医療従事者等から3回目接種が開始されるようになります。優先順位は、特に今回指示はございません。

教育次長

②所得制限については、整理をしております。支給については年内中に振り込みたいと考えています。追加の5万円を合わせて一括給付ということと10万円となると、また改めて通知を出すということになり、年内支給は手続上難しいと考えております。制度指針にもありますように速やかに給付をする5万円については速やかに対応させ

ていただき、残りの5万円分については手続整い次第処理をさせていただきます。※その後の政府方針の変更により、浪江町は年内に一括給付しております。

質問 (紺野(榮))

①国庫支出金の福島再生加速化交付金は、どのような事業に使われる補正なのか②旧幾世橋町営住宅の境界元業務委託料の場所・目的を伺います。

企画財政課長

①福島再生加速化交付金帰還移住等環境整備ですが、事業としては室原地区防災拠点整備事業、育苗施設敷地造成事業、農業水利施設等保全再生事業、一団地復興拠点市街地形成事業に係る増です。

住宅水道課長

②幾世橋遷にありました旧町営住宅について、その敷地が借地であり、この借地について境界の復元を実施し、完了後所有者に返還する予定です。

(賛成全員で可決)

人事案件

教育委員会委員に新任

清水久雄氏(北幾世橋)

令和3年12月定例会の採決状況 (12月14日採決)

議案番号	議案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	審議	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	関連ページ
		議決結果	武藤 晴男	紺野 豊	吉田 邦弘	佐々木 恵寿	小澤 英之	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 茂	山本 幸一郎	高野 武	渡邊 泰彦	松田 孝司	平本 佳司	佐々木 勇治	山崎 博文	紺野 榮重	
議案第121号	浪江町福祉センターの設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第122号	浪江町復興まちづくり支援施設の設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第123号	浪江町屋内アスレチック施設の設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第124号	浪江町国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第125号	浪江町立認定こども園条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第126号	浪江町スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第127号	浪江町図書館条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第128号	浪江町公民館条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第129号	浪江町道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第130号	土地の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2・3
議案第131号	土地の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2・3
議案第132号	物品購入契約の締結について（ペーパレス議会用タブレット端末購入）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第133号	物品購入契約の締結について（防災コミュニティセンター什器備品購入）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第134号	物品購入契約の締結について（燃料電池自動車購入）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第135号	物品購入契約の締結について（屋内アスレチック施設遊具等備品購入）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第136号	工事請負契約の変更について（先人の丘整備工事）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第137号	工事請負契約の変更について（まちづくり支援施設改修工事（建築））	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第138号	令和3年度浪江町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第139号	令和3年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第140号	令和3年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第141号	令和3年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第142号	令和3年度浪江町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第143号	令和3年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第144号	令和3年度浪江町水道事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意第7号	教育委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
	委員会の閉会中の継続審査又は調査の申し出について	決定	-	-	-	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

令和3年第4回臨時会の採決状況 (11月10日採決)

議案番号	議案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	審議	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	関連ページ
		議決結果	武藤 晴男	紺野 豊	吉田 邦弘	佐々木 恵寿	小澤 英之	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 茂	山本 幸一郎	高野 武	渡邊 泰彦	松田 孝司	平本 佳司	佐々木 勇治	山崎 博文	紺野 榮重	
議案第118号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第119号	町長等の諸給与支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第120号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3
発委第5号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



※佐々木恵寿議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わるできません。
 ※閉会中の継続審査は採決を行いません。
 ※定例会・臨時会の会議結果は町ホームページでもご覧になれます。



4 議員が質問

■武藤 晴 男 (6ページ)

- (1) 町政懇談会および帰還困難区域に関する説明会について
- (2) 地域産業拡大と産業のバランスについて
- (3) 浪江水素タウン構想実現に向けての取り組みについて
- (4) 帰還困難区域に対する町の復興・再生について

■小澤 英 之 (7ページ)

- (1) 新型コロナウイルスワクチン接種について
- (2) ため池について
- (3) 意見、要望等に対する速やかな取り組みについて

■佐々木 茂 (8ページ)

- (1) 町政懇談会について
- (2) 将来の町の財政について
- (3) 学校教育について
- (4) 帰還困難区域について
- (5) 有害鳥獣の駆除について

■渡邊 泰彦 (9ページ)

- (1) 浪江町の観光資源について

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員の質問・答弁を合わせて1000文字程度に要約していますので、ご了承ください。

町政と問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、政治的姿勢を明らかにするものです。そのことにより、現行政策の変更、是正あるいは新規政策の採用などの効果があります。





● 武藤 晴男 議員 ●

Q 特定復興再生拠点区域の避難指示解除と残された拠点外の町対応について

A 復興拠点区域及び拠点外区域についても国の新たな方針について、しっかり対応していきます

質問 町は避難解除要件年間20ミリシーベルト以下などにこだわらず、出来る限り1ミリシーベルトへ目指す考えがあるかお伺いします。

町長 国が定めた避難指示解除の3つの要件、1つ目が年間積算線量が20ミリシーベルト以下になること、2つ目が日常生活に必要なインフラの整備と、生活関連サービスがおおむね復旧すること、3つ目は県・市町村、住民との十分な協議があります。その上で、将来的に追加被曝線量を年間1ミリシーベルト以下にしなければならぬと考えております。

質問 特定復興再生拠点外の外縁除染の範囲を全ての町道まで拡大できないかお伺いします。

町長 帰還される方の自宅に加え、生活に必要な道路が除染されるとともに、残されたエリアにつきましても引き続き国に協議・要望を重ねていきます。

質問 特定復興再生拠点外の町民に対する意向確認の方法とスケジュールについてお伺いします。

町長 来年春には、各行政区の総会等の場もあるので説明の機会をいただくことを含め、

国と協議を進めていきます。

町政懇談会及び帰還困難区域説明会について

質問 町政懇談会及び帰還困難区域に関する説明会での意見の集約をして、いつ町民に報告するのかお伺いします。

企画財政課長 県内外7か所で、町政懇談会に187人、帰還困難区域に関する説明会に309人、合計496人の参加者から様々なご意見、ご質問をい



撤去を待つバリケード

ただきました。その意見やご質問は、役場全体はもとより、国及び県などの関係機関で共有し、今後の町政・復興に生かしていきます。また、広報なみえ及び町ホームページに掲載し、広く町民の皆様に周知を図っていきます。さらに一部の具体的なご質問については、後日個別に対応させていただきます。

地域産業の拡大について

質問 新しい産業として、滞在型大型介護施設の計画は考えられませんか、お伺いします。

介護福祉課長 介護人材確保の観点から、当分の間は難しいが当町の気候や立地条件、人的条件などから設置する事業所側から立地可能であると判断いただける状況になった際は前向きに検討していきます。

**浪江水素タウン構想
実現に向けての取り組み
について**

質問 具体的な推進状況をお伺いします。

産業振興課長 本年度ゼロ

カーボンシティ実現に向けた目標及びロードマップ作成と、水素の活用拡大の方策なども整理していきます。

質問 浪江産水素供給システム構築と、利活用計画はあるかお伺いします。

産業振興課長 水素ステーションの段階的整備の取組と、次年度からはEVやFCVの導入補助金制度構築検討をします。

また、公用車の導入は、本年度までにEV13台、FCV3台を導入してガソリン車との入替え計画を進めていきます。

質問 浪江産水素の産業供給計画などがありますか。

産業振興課長 浪江産水素(FH2R由来の水素)は、現在3か所に供給されており、今後は、新たな燃料電池を設置する箇所等への水素供給についても調整を進めます。FH2Rは現在、実証研究施設であり、現時点で具体的に数量をお示しすることは難しい状況ですが、町としましては、丁寧に水素需要を増やしていく取組を進めながら、将来的にビジネスとして水素供給事業が展開できるように協議・調整を進めているところであります。



● 小澤 英之 議員 ●

Q 町への意見、要望等に対する速やかな取り組みについてはどのようにするのか

A スピードとコミュニケーションをもって対応することが大変肝心であると考えております

質 問 意見、要望についての経過の説明がないことから、不満、不信感となっていると思いますが、どう考えますか。

町 長 経過の説明が一番肝要と思いますので各担当者が明確な経過を含めて説明する等責任をもって対応するよう今後指導します。

新型コロナウイルス ワクチン接種について

質 問 ワクチンの3回目の接種は、原則18歳以上で2回目接種後8か月経過後となりますが、接種のスケジュール及び接種券の誤発送防止対策はどのように行うか伺います。

健康保険課長 3回目の対象者は、町内1454名、町外1万1119名、合計1万2573名です。3月に2回目接種を終了した方から順次、接種券や接種案内を行っております。町内の対象者については、接種の意向調査を行い、日時指定による集団接種を令和4年3月から行う予定です。また、誤発送防

止対策として、接種記録システム(VRS)とワクチン接種予約票の情報を突き合わせて誤りがないように行います。

質 問 仮設津島診療所においてワクチン接種が行えるようにとの要望について、どのような状況か伺います。

健康保険課長 現在、県と協議中ですが、県からワクチンの供給は想定されておりません。仮設津島診療所の現体制でワクチン接種を行う場合、通常診察も同時に行うことから、接種対象者は少数であると予想されま

ため池コンクリート

質 問 ため池の放射性物質の除去は、どのような状況か伺います。

農林水産課長 ため池の底質に含まれる放射性物質濃度が8000Bq/kgを超える対象ため池23か所中14か所が完了し、本年度9か所実施をしています。完了時期は、令和4年10月末を

予定しています。

質 問 ため池ハザードマップはホームページに掲載されておりませんが、町民への周知が不十分だと思います。今後の活用方法について伺います。

農林水産課長 区長など地域の代表の方への説明を行い、求めに応じて内容及び活用方法についての地域説明会などを検討いたします。



土壌掘削状況



● 佐々木 茂 議員 ●

Q

帰還困難区域で線除染が行われています
区域外も含めて、今後どのように不動産管理
維持をすれば良いか

A

拠点区域が解除された場合、既に解除された
区域同様、所有者の自己管理を願いたい

町政懇談会について

質問

今回の町政懇談会において、町民の方々から多くの質問がありましたが、その意義や感想を伺います。

町長

今回の参加者は496名でした。帰還困難区域に関する説明への関心の高さが大幅増となりました。町の取組に対して意見や要望を多数いただきました。町の進め方や復興の状況についてご理解いただいたものと思っております。帰還困難区域に対しては、国の方針への期待や不安がありました。面として求めている避難指示解除が大きく異なっていることから、大きな調整が必要となっており、町民に寄り添い、しっかりと対応するよう国に求めています。

学校の再開について

質問

避難解除地区から創成小中学への通学は距離もあり、町の西側地区への新たな小中学校への設立に向けて準備を進め

ていただきたい。

教育長

平成28年度浪江小中学校に係る検討会を組織しました。一つは一丸となった復興創成のため、小中学校を1か所に集中させること。二つは学区にとられない学校とすること。三つは町内外から生徒を幅広く受け入れることとして、なみえ創成小中学校を創設しました。登下校の地理的な観点についてはスクールバスを利用するよう

にしています。今後、帰還者、移住者の動向を見ながら状況の変化に考慮しながら対応と検討をします。

質問

浪江高校は閉校となっていますが、再び浪江高校の再開に向けて検討してはどうか、双葉高校を預りとして合同の高校ができないか伺います。

教育長

高校については、県の教育委員会の所管です。再開



再開を望む浪江高校

についての決定権はありませんが、町の中心として復興に欠かせない役割があり、将来的な帰還を前提とした検討を双葉地区教育長会で組織する福島県教育復興に関する協議会において要望しているところです。

猿害について

質問

苜野地区に出没する猿の集団について、今後どのように対応されるのか、駆除についても考えを伺います。

農林水産課長

町内において猿の群れは南相馬市小高区境に川房群130頭、県道35号線付近に山麓群100頭を確認、現在追い花火で対応しています。法律上狩猟の対象となっておりません。個体数調整としての捕獲は可能ですので、今後二ホンザル管理対策事業を実施予定で、生息域状況調査と初年度30頭の捕獲を目標とします。猿の被害は賠償の対象となっておりません。国や県に対して、現在大変困っており、何とか対策を進めたいと常に相談しています。



● 渡邊 泰彦 議員 ●

Q 浪江町の観光資源の強化策を見直すべきでは

A 各施設の運営主体と協議して、改善をいたします

「いこいの村なみえ」について

質問 町民や来町者の宿泊の要となる「いこいの村なみえ」は、2018年の改修工事、2021年の管理等新築工事が完了して、充実した施設になってきました。黒字経営を目指すための施策をお尋ねします。

産業振興課長 運営経費の削減に努め、新たにオープンしたレストランをフル活用して、魅力あるサービスを展開し、より一層多くのお客様に来ていただくように、一致団結して改善に取り組みます。また、料理長、



「宿泊の要」 いこいの村なみえ



「憩いの場の要」 丈六公園



「情報発信の要」 道の駅なみえ

副料理長も新たに採用して、大方の宴会料理に力を入れていきます。最小限の赤字で抑えられるように、経営会議を開き、指導していきます。

丈六公園について

質問 町民や来町者の憩いの場の要となる「丈六公園」は第1期整備工事が完了し、第2期整備工事が進行しています。効率的な管理方法やキャンプ場の誘致などの、有効的な利活用の方法をお尋ねします。

建設課長 丈六公園の管理に

については、業者への委託や地元の方々の協力をいただく予定ですが、年間の管理費としては、約1000万円程度見込んでいます。

産業振興課長 キャンプ場に関しては、一種の企業誘致です。管理の問題、条件の問題を踏まえながら、当町にとって有利なのか等を勘案しながら調査していきます。

まちづくりなみえについて

質問 町民や来町者の情報

発信の要となる道の駅なみえの運営や、移住定住相談窓口を運営している「まちづくりなみえ」を、今後どのように発展させていくのかをお尋ねします。

産業振興課長 「まちづくりなみえ」につきましては、高齢者雇用の創出の場である公共施設等管理事業、イベント事業、地域づくり事業、視察ツアー事業、移住定住相談窓口事業、さらには道の駅管理運営事業など、町の復興のエンジンとして様々な取り組みでいただいています。今後は、近隣地域の道の駅など同様な施設との競争に耐え得るよう、管理者と町が協力し、努力していきます。

● 総務常任委員会 ●

総務課、企画財政課、住民課、津島支所、出納室が所管する案件を審議しています。

委員長 渡邊 泰彦
副委員長 小澤 英之
委員 高野 武
松田 孝司
佐々木恵寿



■ 住民課 ■ マイナンバーカードについて

問 マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりました。また、随時カードのメリットが拡大されておりますが、取得率はどのような状況ですか。

答 マイナンバーカードの取得についての問い合わせは多くなっておりますが、取得には結びついておりません。約30%程度の取得率となっております。広報紙に掲載しておりますが、取得率向上に向けて更なる広報に努めていきます。



【おもて面】



【うら面】

■ 住民課 ■ 確定申告等のスケジュールについて

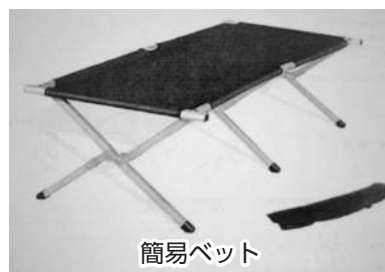
問 令和3年分所得税の確定申告および住民税（町・県民税）の申告のスケジュールはどのようになっていますか。

答 例年実施しておりました二本松事務所は閉所に伴い、郡山市のビックパレットにおいて、令和4年2月15日(火)から28日(月)まで。また、役場本庁舎においては、令和4年3月2日(水)から15日(火)まで行ないます。

■ 総務課 ■ 簡易ベッドについて

問 補正予算の防災対策費の中に、簡易ベッドの購入が計上されているが、導入計画はどのようなものか。

答 各防災コミュニティセンター、浪江町地域スポーツセンター及びいこいの村なみえの避難所で使用するため、500台導入します。



簡易ベッド

■ 企画財政課 ■ 移住・定住について

問 移住・定住について、現在はどのような状況ですか。また、浪江町として各種補助事業を行っていますが、他の市町村にない特色のある事業はありますか。

答 問い合わせ・相談として月10件程度があります。特色のある事業として今年度は、次の2点の事業を行っております。

- (1) 移住検討者お試し宿泊事業
 - ① 移住検討者向けに、いこいの村なみえを利用することができます。(1か月2万円・年2回まで)
 - ② 4名利用があり、うち2名が移住しました。
- (2) 移住者向け住宅支援事業
 - ① 町内不動産会社が管理する賃貸物件に入居する移住者について、家賃負担を低減します。(月1万円・最長2年間)
 - ② 現在、2名の方が利用しております。

■ 企画財政課 ■ 5G実証実験について

問 5G実証実験はどのように行われますか。

答 NTTドコモにより12月27日から試験的に行います。受信範囲は、役場本庁舎から半径1km程度となります。民営事業ではありませんが、町民の利便性が高まるよう今後ともバックアップしていきたいと考えております。また、5Gを活用した事業として令和4年3月予定のイベントにおいて、多視点映像の配信を計画しています。この配信は、視聴者が自由に視点を切り替えながら映像を視聴できるものです。

● 産業・建設常任委員会 ●



委員長 紺野 則夫
副委員長 武藤 晴男
委員 紺野 豊
山本幸一郎
山崎 博文

産業振興課、農林水産課、住宅水道課、建設課、農業委員会が所管する案件を審議しています。

■ 産業振興課 ■ ラッキー公園

問 ラッキー公園は、いつ、どこに出来たのか。

答 福島県と(株)ポケモンの連携協定の一環として、地域活性化を目的に、県内4箇所(浪江町、郡山市、柳津町、昭和村)にふくしま応援ポケモン「ラッキー」をモチーフにしたさまざまな公園遊具がポケモン社から寄贈されました。それらを設置した「ラッキー公園」は、道の駅なみえの「なりわい館」後ろに、福島県のトップを切って12月12日に開園しました。同時に「紅房桜」も植樹しました。

■ 産業振興課 ■ 事業の進み具合

問 各産業団地の入居状況はどうなっていますか。

答 藤橋産業団地は6区画に4事業所、北産業団地は3区画に1事業所、棚塩産業団地は4区画に3事業所、南産業団地は11区画に1事業所が決定しました。

問 浪江町の水素利活用 (FH2R) についての進行状況は。

答 現在は、装置調整などを行いながら研究と実証の段階です。令和3年度には視察受け入れ研究棟も完成予定です。実証後のあり方は今後引き続き継続検討を進めます。

■ 農林水産課・農業委員会 ■ 農業再生に向けた進捗

問 今年のカントリーエレベーターの受け入れ実績は。

答 苧宿カントリーエレベーターと棚塩カントリーエレベーター合計で作付面積は102.9haで収穫量は716tでした。

問 育苗施設の完成時期は令和5年5月頃の作付けに間に合うのか。

答 施設完成時期は令和5年1月になっており、時期がギリギリですが万が一を検討しながら慎重に進めます。

問 圃場整備事業の推移はどうなっているのか。

答 町は7地区(藤橋地区、加倉地区、浪江南地区、請戸地区、田尻地区、高瀬地区、幾世橋地区)で整備を進めています。

■ 住宅水道課 ■ 上・下水道事業

問 水道関連設備は、震災後どう変わったか。

答 震災後の町人口減少等に対応するため施設整備の統廃合を進めており、4つあった取水場を2つに、5つあった配水池を2つにする予定です。また、各産業団地等への配管についても計画的に布設していきます。

■ 建設課 ■ 主な事業の進み具合

問 丈六公園の整備状況はどうなっているのか。

答 令和2年に1期工事が完了し、現在2期工事が進行中です。主に展望台・トイレ改修と遊戯広場・多目的広場を中心に進めています。

問 町内の代表的な道路整備事業は。

答 町道整備は請戸港小高瀬迫線、大平山来福寺東線、一里檀大町線があります。また、その他町内道路維持管理事業、災害復旧事業も進めていきます。

問 浪江駅周辺整備事業の状況は。

答 浪江駅周辺整備事業は、令和3年12月に都市計画決定の告示を受け事業認可を経て令和8年度の事業完了を予定しています。

■ 住宅水道課 ■ 各種住宅等補助事業

問 現在町補助金実績は何件あるのか。

答 本年度11月末現在で、被災者生活再建支援金252件、住宅清掃費補助金11件、住宅再建補助金36件、住宅用太陽光発電補助金9件、住宅鳥獣被害対策補助金28件がありました。

● 文教・厚生常任委員会 ●

教育委員会、健康保険課、介護福祉課、浪江診療所、仮設津島診療所が所管する案件を審議しています。

委員長 佐々木勇治
副委員長 吉田 邦弘
委員 半谷 正夫
佐々木 茂
平本 佳司
紺野 榮重



■ 教育委員会 ■

屋内アスレチック施設について

問 ボルダリングコーナーが整備されるが、インストラクターは配置するのか。

答 研修を受講した職員を施設内に配置する予定です。また、ボルダリングのインストラクター等と調整し、イベントや講習会などの実施も検討しています。



屋内アスレチック施設外観



ボルダリングコーナー

■ 介護福祉課 ■

復興支援員の状況について

問 新しく設置する東京事務所の状況は。

答 町では令和4年1月より東京事務所を新たに設置し、県外に避難されている方々の支援に努めて参ります。

- ・所在地 東京都千代田区神田紺屋町8-2-11
NCO神田紺屋町7階703
- ・連絡先 080-6295-1499
(火曜日から金曜日 8:30~17:15)
- ・2~3名(予定)の復興支援員が常駐し、皆様からの相談等の対応や、必要に応じ訪問活動を実施予定です。

■ 教育委員会 ■

なみえにじいろこども園について

問 来年度の園児数は、何名になる見込みか。また、職員数は不足していないのか。

答 入園予定者を含め、合計で31名を予定しており、職員数については園舎も増築することから状況をみながら必要な人数を確保する予定です。

■ 教育委員会 ■

町の文化財等の保管・展示について

問 現在、浪江高校体育館に民俗資料等が保管されているが、まちづくり支援施設にそれらを展示するスペースはあるのか。

答 展示コーナーがあるので、埋蔵文化財出土品や民具・農具等を展示します。また、閉校になった各学校の写真や校旗等の展示も予定しています。

■ 教育委員会 ■

まちづくり支援施設(旧コスモス保育園)について

問 施設概要は。

答 図書コーナーをはじめ、各種会議室、和室や調理室などを完備する予定です。また、非常時には物資等の一時保管場所としての利用を予定しています。

議会活動の経過報告 10月11日～ 令和4年1月10日

(定例会及び臨時会中の全員協議会・各委員会を除く)

10月

- 11日 ・浪江町高齢者福祉大会
- 12日 ・議会報編集特別委員会
- ・町政懇談会 (浪江町)
- ・福島県町村議会議長会理事・監事合同会議 (福島市)
- 15日 ・町政懇談会 (福島市)
- 16日 ・町政懇談会 (仙台市)
- 18日 ・福島高度集成材製造センター機械設備完工式
- 19日 ・双葉郡戦没者追悼式 (楡葉町)
- 20日 ・福島県町村議会議員研修会 (福島市)
- 22日 ・町政懇談会 (いわき市)
- 24日 ・震災遺構(請戸小学校)開館記念式典
- 26日 ・浪江町ラック式乾燥調製貯蔵施設落成式
- 27日 ・議会運営委員会

11月

- 2日 ・全員協議会
- 3日 ・町功労者表彰式
- ・楡葉町町政施行65周年記念式典 (楡葉町)
- 7日 ・第4回ふくしま植樹祭
- 10日 ・第4回臨時会 ※1
- ・議会報編集特別委員会
- ・文教・厚生常任委員会
- 15日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会保健衛生常任委員会 (富岡町)
- ・全国過疎地域連盟第52回定期総会 (東京都)

- 16日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会総務常任委員会 (富岡町)
- ・町政懇談会 (二本松市)
- 17日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会消防厚生常任委員会 (富岡町)
- ・町政懇談会 (郡山市)
- 18日 ・議会運営委員会
- 20日 ・請戸漁港竣工式
- 21日 ・ふくしま駅伝慰労会 (福島市)
- 23日 ・町政懇談会 (東京都)
- 26日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会議会運営委員会 (富岡町)
- ・双葉地方広域市町村圏組合議会定例会 (富岡町)
- 29日 ・浪江町戦没者追悼式

12月

- 1日 ・全員協議会
- ・議会運営委員会
- 7日 ・12月定例会(～14日) ※1
- 22日 ・福島県町村議会議長会町村議会正副議長・事務局長研修会 (郡山市)
- ・双葉地方町村議会議長会正副議長・事務局長合同懇談会 (郡山市)
- 27日 ・議会報編集特別委員会

1月

- 6日 ・議会報編集特別委員会
- ・双葉消防本部出初式 (楡葉町)
- ・双葉地方町村議会議長会要望活動 (福島市)
- 8日 ・浪江町成人式

※1 本会議の出欠状況は、町ホームページ(浪江町議会→会議結果一覧)をご覧ください。



議会の傍聴について

本会議は、原則として一般に公開されております。どなたでも傍聴できますのでお気軽にお越しください。

本会議場入口に「傍聴人受付簿」を備えておきますので、必要事項を記入のうえ、議場後方の傍聴席で傍聴してください。

なお、多人数の団体で傍聴される場合は、あらかじめ議会事務局へご連絡ください。

議会における 情報公開の施行状況

令和3年における浪江町議会の情報公開の状況は、次のとおりです。

情報公開請求件数 1件
情報公開件数 1件

町民の声



吉田かすみさん
(川 添)

外から見た浪江町

震災から10年10か月が経ち、町内の除染や解体が終わり、住んでいたころの面影がなくなり、さみしい思いがします。浪江町へ帰る時は、ダンブが多く走り、至る所に重機が動き、従業員の姿が目立ち帰還困難区域も除染や解体が進み、目に見えて復興が進んでいることを感じています。しかし、サルやイノシシなどの動物が多く目立ち駆除しなければならぬと思います。

復興のシンボルとも言える道の駅なみえもでき、来場者も増えていくと聞きました。最近では、ポケモンが寄贈されラッキー公園ができ、小さい子供からポケモンファンの大人も来場し写真を撮ったり遊んでいる姿を見ました。町として、浪江町公式イメージアップキャラクターのうげどんとポケモンのキャラクターなどのコラボ商品を作れるようにしたらいいかなと思います。

また、浪江町の伝統的工芸品である大堀相馬焼は、他にはない素晴らしいものだと思います。しかし、少し手が出しにくいと感じました。町として、大堀相馬焼協同組合と話をしていたら、手軽に購入して喜んでもらえるように検討してもらいたいです。

若い人達が浪江に帰りたい、戻りたい、他の地域から居住や定住したいと思うにはやはり、小児科、内科、外科などの充実した医療施設や教育の充実、利便性の良い食料品、衣料品、日用雑貨、ドラッグストアなどのサンプラザのような商業施設、介護をするためのデイサービス、シヨートステイなどの充実した施設を整える事が重要だと思えます。浪江町で90年も続いている浪江高校。OGの希望として

は、難しいとは思いますが、再開できるように県と話し合いをしていただきたいです。

コロナ禍で開催できなかった十日市をはじめ、伝統文芸を絶やす事なく、以前来てくださった方もいるクローバーズや浪江町にゆかりのあるグループを要望として呼んでいただき、さらに活気溢れた町づくりをしてほしいと思います。

あと何年かかるかは分かりませんが、元の浪江町に一日でも早く戻れるように努力していただきたいと思っております。

「町民の声」に掲載する
原稿を募集しています。

.....

議会に対するご意見、要望、感想等をお寄せいただける方は、浪江町議会議務局（☎0240-34-0254）または、議会報編集特別委員にご連絡ください。

編集後記

厳しい寒さは残るものの、暦の上では春を迎えます。

新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、一時は感染の収まりが見えましたが、感染力の強い新たなオミクロン株の発生により、一人一人の感染対策が重要になります。

元の生活が一日でも早く取り戻せるように、気を緩めずに生活しましょう。(吉田)



発行責任者

議長 佐々木 恵 寿

議会報編集特別委員会

委員長 高野 武
副委員長 紺野 武豊
委員 武藤 晴男
吉田 邦弘
小澤 英之
佐々木 茂